

## 北済協 安全情報 187号

平成30年2月5日  
北済協 安全推進企画部

## 100日間冬期交通事故ゼロ運動 中間状況

＜期間中(11月20日～1月31日)の事故発生

区分	対人事故		対物事故		車両
	件数	被害者(死)	件数	被害物件	
期間内	82	110 (0)	471	530	117
前年	83	101 (1)	468	531	76
増減	-1	+9 (-1)	+3	-1	+41
増減率(%)	-1%	+9%	+1%	±0%	+54%

無事故継続組合員  
現在 887社  
(74%)事故発生組合員  
29年度312社  
(前年306社)

支店別	事故発生組合員数	対人	対物	車両
札幌	138	52	234	37
函館	13	2	19	3
室蘭	29	5	37	26
旭川	53	12	101	21
十勝	30	4	28	14
釧路	31	5	37	11
北見	17	2	15	5
計	312	82	471	117

※ 期間内の高額事案上位5件(一部は見込額)

- ① 車両 1000万円 カーブで滑り路外逸脱、横転
- ② 車両 840万円 前方で事故を起こした車両に追突
- ③ 対物 606万円 後退突でシャッターボックス破壊
- ④ 対物 565万円 渋滞で停車していた車に追突
- ⑤ 対物 500万円 飲食店に突っ込む

年明け以降、**大きな事故が頻発**しています(1月31日送信の安全情報185号をご参照下さい)。高額事案上位5件の金額は、前回の中間報告対比で、**1000万円近くの増加**となり、**事故の損害の大きさ**を反映しています。上記**高額事案5件**は、**視界不良・アイスバーン・疲労状態**の条件が揃えば、誰にでも起こりうる事故です。**人ごとと思わず、「自分がこの事故を起こしたとしたら」と想像し、その思いを運転に活かして下さい。**